

校訓 「何処の場^{いずこ}にありてもなくてはならぬ人となれ」

『学校教育目標』

建学の精神を基盤に据え、「高い志のもと たくましく未来を切り開く生徒の育成」を
目指して学校力を高め、社会に求められる生徒を育て送り出していく。

- ・学力の定着・向上と希望進路の実現
- ・豊かな心を育み、集団の一員としての社会性の育成
- ・積極的な資格取得と部活動の活性化
- ・地域から信頼され、愛される学校づくり



校長室より

2学期は体育大会、文化祭と修学旅行、就職試験等の進路関係、部活動でも各種大会、コンテストと生徒たちの頑張りが見えた学期でした。ある民間企業の調査では、横綱が「生成 AI」と「新型コロナの5類移行」、張出横綱として「ワールド・ベースボール・クラシック(WBC)」と「藤井聡太棋士8冠」が今年最も注目された話題として選ばれていたようですが、体育系の私としては東の横綱に「WBC・大谷」を挙げたいと思っています。その大谷選手について、所属先と契約金が先日公表されました。契約金も史上最高の1,015億円。サッカーをはじめ、あらゆるプロスポーツ選手の中で史上最高となり、しばらくは大谷フィーバーが続いていくと思われます。残念ながら来年は投打の二刀流は封印されますが、逆に打者に専念したらどういふシーズンを送っていくことになるか楽しみでもあります。本校の生徒諸君の頑張りに目を向けていくと、県内の高校生を対象にした「企画甲子園」。パルーン部の企画が第一審査、第二審査を見事クリアして12月12日に佐賀城本丸歴史館で開催された最終審査に臨むことができました。山口知事を含めた審査員の前で発表・説明を行うというのはかなりのプレッシャーを感じる場面ではありましたが、堂々と発表ができ、知事からの質問にもしっかりと説明を行って来ていました。また12月18日に開催された県内工業系高校の代表者による生徒学習成果発表大会においても、見事最優秀賞を獲得することができました。これらは、努力を重ねることによって蓄えられていった力と磨き出されていった能力を見ることができた機会となり、そして他校に負けない北陵生の姿がそこにはありました。持っている力をいかに発揮できるか、そのために努力していく生徒達をいかにサポートしていくか。ともすれば途中で投げ出したくなる時もあったかも知れませんが、その時こそ私たち大人、教師の存在が必要であることを強く感じたところです。最後まで頑張り抜いてくれた生徒の皆さんと指導にかかわっていただいた先生方にもお礼を申し上げます。

さて来年はどんな一年になっていくのでしょうか。いよいよ国民スポーツ大会と全国障害者スポーツ大会が開催されます。スポーツを通して活力とエネルギーに満ちた一年であって欲しいと思っています。年末年始は慌ただしく過ぎていきます。その中で心に隙を見せることなく、周囲に流されてしまうことなく、高校生らしく過ごして行ってくれることを期待しています。

最後に、令和6年も保護者の皆様には本校教育へのご理解とご協力をお願いするとともに、健やかな新年をお迎えになることを祈念し、令和5年のお礼とさせていただきます。

高校生のための進路に関する説明会 12/11(月) 2年生対象

SAGAアリーナにて、県内企業100社、県内専門学校、大学、短大18校が集まり、それぞれ説明が行われた。



佐賀県工業系高等学校第32回生徒学習成果発表大会

『最優秀賞』

12/18(月)鳥栖市民文化会館にて 県内の工業系の高校5校が参加。本校電子科の

3年生3名が出場し、『Arduinoを用いた電子ピアノ製作』をテーマに発表した。

江口晴希さん(小城)・小野美賢祐さん(思斉)・宮地夢人さん(千代田)



クラスマッチ

12/21(木)3年生 12/19予定が順延となった。生徒会役員を中心に運営を行い、サッカーとバスケットボールが行われた。雪がちらつく気温2℃という寒さの中、各会場で白熱したゲームが展開された。

1月の主な行事予定 (12/21現在) ※変更になることもあります。

1/9(火)始業式 服装頭髪検査(午前のみ) 10(水)1・2年学研模試①国②数③英 ④⑤⑥授業 3年通常授業

14(日)機械保全検定 15(月)A⑤⑥カット 16(火)C2⑦カット 17(水)午前中授業

18(木)19(金)前期一般・推薦試験(生徒自宅学習) 19(金)情報技術検定2・3級(SB運行) 21(日)シーケンス制御3級(学科)

22(月)午前中授業 24(水)~26(金)3年生学年末考査①②③ 27(土)前期合格者事前説明会 28(日)介護福祉士国家試験

29(月)エイズ予防講演①(1年) 30(火)C2⑦カット 31(水)午前中授業 3年生登校日 補習発表